

◇ 隠岐広域連合議会 第2回定例会

高松照佳
柏原広行

隠岐広域連合議会の第2回定例会が、5月20日（金）隠岐広域連合議場において開催され、提出案件9議案が上程され、原案のとおり可決されました。

内容は次のとおりです。

▽選任同意（1件）

【隠岐広域連合副連合長の選任同意】

隠岐支庁長に新たに就任された室崎隆司氏（海士町出身）を、副広域連合長に選任するもの。

▽報告（1件）

【平成27年度消防事業特別会計予算繰越計算書】
アナログ無線の周波数削減に関わるもの。

▽条例の一部改正（2件）

【隠岐広域連合介護保険条例の一部改正】

新規地域支援事業については平成30年度施行を予定していたが、平成28年度中に各町村の実施計画に基づき実施が可能となるように、附則経過措置の施行日を平成28年4月1日に改正するもの。

【隠岐広域連合火災予防条例の一部改正】

IH調理器具の大容量のものが増えてきたことにより、対象火気省令の一部が改正され、大容量IH調理器具の壁や天井からの距離を、新たに条例の中に明記する改正を行うもの。

▽補正予算（5件）

4月の人事異動と平成27年度の人事院勧告を実施したことによる人件費の増が主な内容である。

【一般会計】

・総額1964万1千円の補正増
人事異動による人件費増

【介護保険事業特別会計】

・総額1884万円の補正増
番号制度導入に伴うシステム改修費及び介護保険条例の一部改正による新規4事業の実施に伴う増

【消防事業特別会計】

・総額1123万8千円の補正増
人事異動及び人事院勧告に伴う増

【島前病院事業特別会計】

・総額526万8千円の補正増
医師住宅車庫整備費の増

【隠岐病院事業特別会計】

・総額1661万4千円の補正減
人事異動に伴う給与費の減額

活動日誌

5月

- 島前森林復興公社理事会
- 隠岐広域連合
- 議会運営委員会
- 沖繩離島6村意見交換会
- 島根県町村議会議長会
- 正副会長会議
- 監査委員自主研修会
- 輝けイレブン実行委員会
- 例月現金出納検査
- 島根県町村議会議長会
- 臨時総会

6月

- 隠岐広域連合定例議会
- 第39回関東海士後鳥羽会
- 隠岐島町村議会議長会総会
- 全国町村議会議長研修会
- 海士町農業委員会
- 海士校区協議会
- 福井校区協議会
- 海士町景観審議会
- 島根県町村一期議員研修会
- 島前防犯連合会総会
- 例月現金出納検査
- 全員協議会・政調会
- 議会運営委員会
- 隠岐国はつびーこーでいねーた会設立総会
- 慶照学園法人創立50周年記念式典
- 海士町議会6月定例会

編集後記

「海士町の鯨（アジ）」が一年で最も美味しい季節となりました。

入学式には緊張の面もちだった新1年生も2ヶ月が経ち、少し余裕も感じられる朝の登校風景に心が和みます。

さて、今年夏の参議院選挙から、選挙権が得られる年齢が20歳から引き下げられて18歳以上になります。

18歳から選挙権を得たことで、若者の政治や社会への意識はどう変わるのか、投票や選挙結果はどのようなものになるのか、注目される場所です。

（杵築泰久 記）





議会だより



■島根県町村議会議長会 平成 28 年度第 1 回臨時総会

島根県町村議会議長会臨時総会が、平成 28 年 5 月 19 日（木）～5 月 20 日（金）の 2 日間、安永友行会長の地元鹿足郡吉賀町で開催されました。

吉賀町は県の西の端に位置し、旧六日市町と柿木村が合併してできた町で、日本一の清流高津川の恵みを受け、保育料・給食費・高校までの医療費の完全無料化により子育てを全力応援している自治体です。

出身者として、東京スカイツリーのデザイン監修をした澄川喜一氏、ファッションデザイナーの森英恵氏などがいます。

むいかいち温泉ゆららを会場に開かれた 1 日目の会議では、平成 27 年度歳入歳出決算の認定、副会長の定数見直しに関する規約改正（現行 3 名を次回改選時から 2 名に減らす）、熊本地震への対応等が協議されました。

また、平成の大合併により県内の町村は 11 自治体に減ったものの、島根県町村議会議長会は、議会運営の照会対応、議会制度の改正運動、議員及び町村事務局職員の研修事業など固有の機能を有しており、地方分権時代における二元代表制の一角を担う団体として、今後も単独事務局体制を堅持していくことを全会一致で確認しました。

2 日目は、日本の棚田百選にも選ばれその歴史ははるか室町時代にさかのぼる大井谷の棚田や、日本の一級河川で唯一水源がわかっている高津川の水源地公園、東京スカイツリーのデザインのヒントになったといわれるコウヤマキの自生林などを視察しました。

